

量子力学A

物理学・宇宙物理学専攻
物理第二教室
原子核理論研究室
萩野浩一

シラバス

1. 序論: 古典力学の困難と前期量子論 (第1～2週)
2. 量子力学と波動関数 (第3～7週) 量子力学の基礎
3. 1次元固有値問題 (第8～12週) 1次元問題を解いてみる
4. 半古典近似 (第13～14週) 古典力学とのつながり

量子力学A

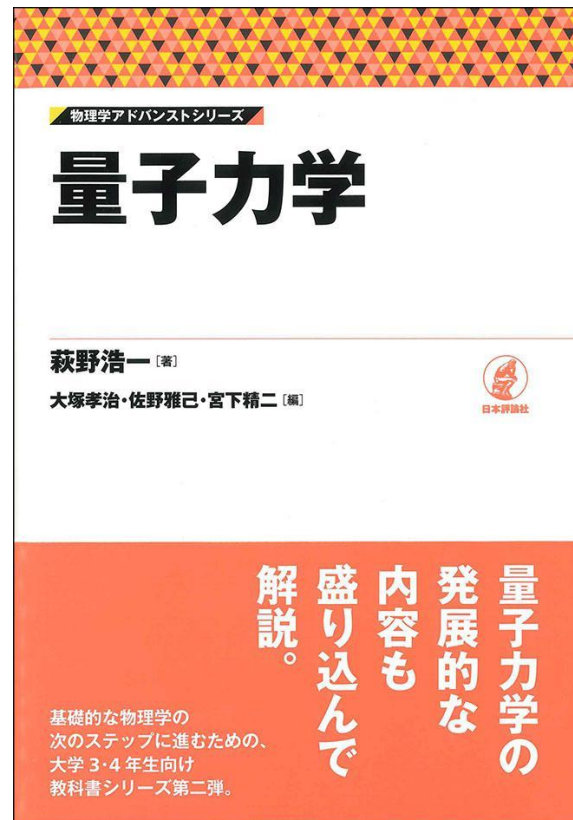
物理学・宇宙物理学専攻
物理第二教室
原子核理論研究室
萩野浩一

講義の進め方

- ✓ 講義(板書)＋演習レポート
 - 演習レポートはおおよそ隔週で出します。
 - PandAを使って提出→手書きでもOK。その場合、ファイルが読めるように確認してから提出を。
 - ✕切は2週間後。✕切後に解答例をアップロードします。
 - 今日、1回目の問題を出しています(PandA参照、✕切 10/17)
- ✓ 成績は期末試験＋レポートを平均してつける。

教科書・参考書

おおよそ、「量子力学」(日本評論社アドバンストシリーズ)に従って講義を進めます。



その他の参考書や洋書のおすすめは PandA をご覧ください。

* 今日の回の内容は野村泰紀さんの Youtube もおすすめ

宇宙マイクロ波背景輻射(3度K輻射)

